

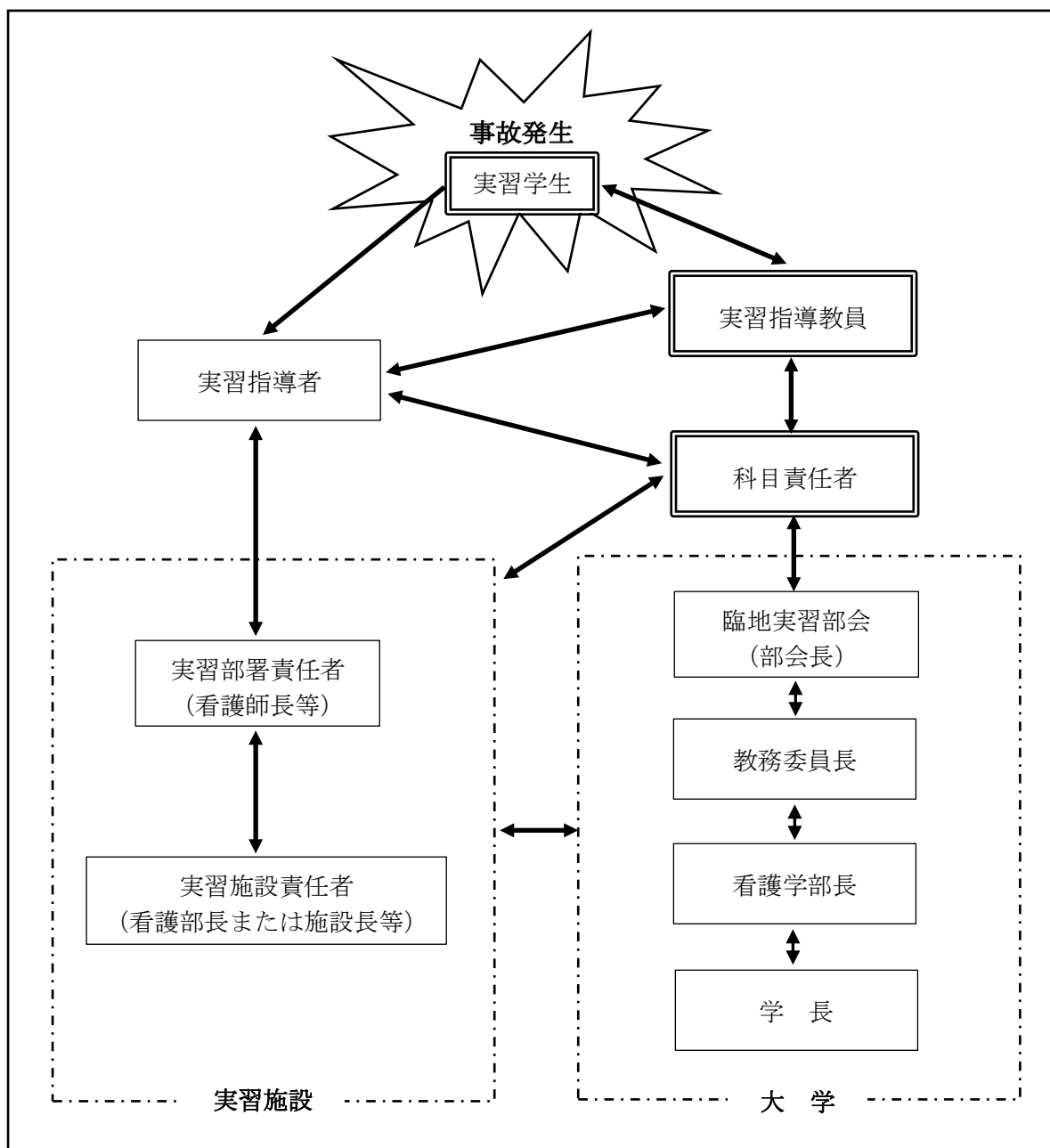
感染予防に関するガイドライン

- (1) 毎年、本学の健康管理センターの年間予定に沿って、健康診断を受け自己の健康管理を行う。
- (2) 1年次の健康診断で、感染症（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、ツベルクリン反応、B型肝炎）の免疫状況と感染の有無を把握し、必要時は予防接種を受ける。
- (3) 小児科領域などの実習が開始になるまでには、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎ウィルスに対して十分な抗体を獲得しておく。ワクチン接種の結果は大学に申告することを義務とする。
- (4) インフルエンザの予防接種は、本学の健康管理センターの年間予定に沿って、流行期までに接種しておく。ただし、予防接種（ワクチン接種）は、任意での接種を原則とする。
- (5) 麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、インフルエンザ、結核などの感染症を発症した場合、または罹患者と接触があった場合は、すぐに実習担当教員および実習指導者に報告する。
- (6) 実習用ユニホームは、学部規定のものを着用し、爪や頭髮などは整え、衛生管理を十分に行う。
- (7) 手洗い・うがいを励行し、休養を十分にとり、日常生活における自分自身の健康管理を徹底する。
- (8) 実習期間中は、毎朝、実習施設に行く前に体温測定を行い、体温と体調を実習担当教員または実習指導者に報告する。実習中に体調がすぐれないときには、無理をせず必ず実習担当教員または実習指導者に報告する。
- (9) 標準予防策（スタンダードプリコーション）に基づいて行動する。ケアの前後にアルコール擦式消毒薬で手指衛生を行い、感染源となりうる血液、体液、排泄物、粘膜、傷のある皮膚には素手で触れず、手袋・マスク・エプロンを使用する。
- (10) 感染症をもつ対象者のケアは、実習施設の対策に準じた感染防御体制に基づいて行動する。
- (11) 針刺し事故などの血液曝露を起こさないために、注射針や鋭利物、血液・体液の取り扱いには気をつける。針刺し事故などの血液曝露を起こした場合には、流水で洗い流し、すぐに近くにいる実習担当教員または実習指導者、施設の職員に報告する。

- (12) 医療廃棄物の処理は、実習施設で行われている方法に沿って、専用の医療廃棄物の容器に廃棄する。
- (13) 感染症の様な症状がある場合は、速やかに医療機関を受診し、感染症と診断が出た場合は、医療機関の指示に従い自宅療養する。インフルエンザの場合は、解熱後3日以上かつ発症5日以上経過するまで出席停止とする。実習再開前に、医師の診断を受け、診断書をもって実習担当教員および実習指導者に報告する。

実習中の事故に関するガイドライン

- 1) 実習先への通学および帰宅途中にあるときや、実習中の移動時に交通事故に遭遇した場合は、できるだけ速やかに実習担当教員に連絡を取る。ただし、自分が加害者になった場合は、まずは加害者として責任ある行動（警察や救急車を呼ぶ等）をとり、その後、実習担当教員等に連絡する。
- 2) 実習中に事故が発生した場合は、直ちに実習指導者および実習担当教員に報告し指示を受け、事故後の諸手続きを行う。
- 3) 実習中の事故発生後、学生は速やかにインシデント・アクシデントレポートを実習担当教員に提出する。



※ 主なアクシデントの種類

- ① 対象者の身体に関する事故：転倒、転落、誤薬、擦過傷等
- ② 学生の身体に関する事故：注射針刺入等の損傷、血液や体液暴露、感染症への罹患
- ③ 物品の破損・紛失に関する事故：医療物品や備品の破損・紛失、対象者の私物の破損・紛失等
- ④ 個人情報の取り扱いに関する事故：個人情報の漏洩・消失、実習記録の紛失等
- ⑤ その他の事故：実習施設への移動および帰宅途中の事故、災害発生時等

実習中に「あれっ」と思ったことは、必ず相談する。ドキドキしながら、「これくらい黙っていても大丈夫、これくらいなら大丈夫」と言い聞かせなければならぬような状況は危険である。対象者を守るためにも、自分だけで判断せず、必ず実習担当教員や実習指導者に相談する。

インシデント・アクシデントレポート

看護学部 年 番 (学籍番号 番)

学生氏名 ⑩

発生日時	平成 年 月 日 () 時 分頃	報告日時	平成 年 月 日 () 時 分頃
実習科目名		実習施設名 (部署名)	
対象者名 (イニシャル)			
【発生時の状況】 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">どのような対象者に、どのような状況で、どのようなことを考えて、何を実施したら（しようとしたら）どのようなことが起きたかを記載する。</div> 【発生時の対応と今後の対策】 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;">この場面での自分自身の問題と思われる行動や心理状況を記載する。</div>			

平成 年 月 日

実習担当教員名 ⑩

科目責任者名 ⑩

実習オリエンテーションに関する内容

1. 実習開始前の準備

- 1) 実習の目的・目標を十分に理解し、対象者への援助を行う際の自己目標を明確にする。
- 2) 実習施設の特徴や受け持ち対象者の疾患については、十分に予習しておく。

2. 実習施設での挨拶、言葉遣い、態度について

- 1) 実習初日は、施設の職員と対象者に自己紹介を行う。
- 2) 実習開始時と終了時には、施設の職員と対象者に挨拶をする。
- 3) 言葉遣いは丁寧に、返事は、はっきりと行う。
- 4) 実習施設内で、施設の入院・入所者や利用者（以下、利用者等）や職員とすれ違う時には、軽く会釈をする。
- 5) 学生同士で呼びあう時は、名前ではなく姓で呼ぶ。
- 6) やむを得ず電話の応対をする時は、施設名と部署名、実習生であることを告げ、施設の職員に取り次ぐ。
- 7) 廊下は右側通行とし、常に利用者等を優先すること。一列で整然と歩き、大声で話をしたり、肩を組んだり、手をつないだりして歩かない。
- 8) エレベーターは、利用者等の輸送以外は使用しない。使用する時は、利用者等を優先する。
- 9) 実習施設で行った行為は、必ず実習指導者に報告する。
- 10) 分からないことは自己判断せず、実習指導者の指示を受け責任を持って実施する。
- 11) 公共物と私物を混同して使用しない（絆創膏・ガーゼ・ボールペン等）。
- 12) 実習施設へは余裕を持って到着するようにし、遅くとも5分前には到着する。
- 13) 実習中の自己の所在は常に明確にする。
- 14) 学生の更衣室・休憩室を使用する場合は静かに行う。

3. 次の場合には実習担当教員および実習指導者に申し出ること

- 1) 欠席をする場合。10分前までに電話連絡を入れ、理由とともにその旨を告げる。無断欠席はしない。
- 2) 遅刻をする場合。欠席の場合と同様に、できるだけ実習開始前に電話を入れる。
- 3) 早退をする場合。
- 4) 身体の具合が悪い場合。
- 5) 何らかの理由で実習場を離れる場合。

4. 服装について

- 1) 各科目別実習で指定された服装とする。ナースシューズ以外の靴を履く場合は、音の出ない靴を選ぶ。

- 2) 常に清潔なものを身につける。
- 3) 化粧をする際は、白衣に似合うような薄化粧にする。
- 4) 髪は白衣の襟につかないように短くするか束ねる。髪飾り、カラーゴムは用いない。
- 5) 爪は短く切り、マニキュアはつけない。
- 6) アクセサリーは身につけない。

5. 実習中の事故について

- 1) 事故を起こさないように、充分注意しながら実習することが基本である。
実習項目が実践可能かどうかを確認し、自信のないものについては事前に必ず指導を受ける。もし、誤りがあった時は、すみやかに実習指導者に連絡し指示を仰ぐ。
- 2) 機械器具は丁寧に扱う。もし、破損した場合は、実習指導者に申し出て、指示を仰ぐ。
(実習中の事故に関するガイドライン参照)

6. 利用者等への接し方

- 1) どの利用者等にも誠心誠意、平等に接する。
- 2) 利用者等の情報を興味本位にとりあげない。
- 3) 利用者等の秘密を守り、知り得た情報は口外しない。
(利用者等の前でメモを取らない。友人、知人に他言はしない。)
- 4) 利用者等からの個人的な相談や依頼を受けた時は、実習指導者に相談する。
- 5) 利用者等との金銭の取り扱いは原則として行わない。利用者等に依頼された時は、実習指導者に申し出る。
- 6) 利用者等からの贈り物は絶対に受け取らない(相手の気持ちを傷つけないように断わる)。
- 7) 行動および言動に注意し、不快な感じを与えない。
- 8) 援助の前後、実習施設に出入りする際は手洗いを励行し、感染防止に努める。
- 9) 利用者等の搬送時は、学生は足元につく。
- 10) 利用者等からハラスメント行為を受けた場合には、一人で悩まず、施設の責任者や実習指導者、実習担当教員に必ず相談する。

7. 電子カルテシステム使用時の注意

- 1) 電子カルテシステムを使用するときは、施設の責任者の許可を得ること。
- 2) 自身の利用者 ID、パスワードを管理し、これを他者に利用させないこと。
- 3) 与えられたアクセス権限を越えた操作を行わないこと。
- 4) 参照した情報を目的以外に利用しないこと。
- 5) 学生は、実習中のみならず、実習後においても実習中に知り得た個人情報に関する守秘義務を負う。
- 6) 受け持ち対象者以外は閲覧しないこと。

8. 非常時

- 1) 実習指導者の指示に従い、実習担当教員からの連絡を待つ。
- 2) 実習担当教員からの指示に従い行動する（実習継続、実習中止など）。
- 3) 実習場所から更衣室までは、実習グループで行動し、個人行動は控える。
- 4) 「気象警報発令」並びに「交通機関の運休」における実習の措置
実習実施地区に、大雨、洪水、暴風雪、大雪のいずれかの気象警報が発令された場合、および、交通機関の不通（JR やバス）が報道された場合には、速やかに実習担当教員に連絡し指示を受ける。

9. その他

- 1) 実習時間以外の対象者との面会は原則として禁ずる。但し、実習を行う上で必要な場合は、実習指導者に申し出て施設の責任者の許可を得て行う。
- 2) 実習中の記録類、メモ類は対象者の目に触れないように注意する。
- 3) 実習施設へ持参するものは必要最低限にする。荷物は実習場の指定された場所を使用し、各自整理・整頓に努める。
- 4) 実習施設にある図書・パンフレット等は無断で借用・持ち出ししない。
- 5) 健康管理には充分気をつける（食事は朝に必ず摂って実習に臨むこと）。
- 6) 貴重品は体から離さないようにする。多額の金品は持たない。
- 7) 実習施設では禁煙とする。
- 8) 実習施設での飲食は休憩時間以外にはしない。
- 9) 実習時間中の携帯電話の使用は禁ずる。

10. 学生が受け持つ対象者に対しての説明と同意について

実習指導者または施設の責任者が対象者に対し、学生が受け持つことについての意思確認を行う。同意を得られそうな場合に、学生と実習担当教員が、実習指導者または施設の責任者とともに、「岩手医科大学看護学部学生の臨地実習に関する説明書」を用いて説明し、学生が受け持つことの同意を書面で得る。

実習中（および前後）の学生支援体制（メンタルサポート）について

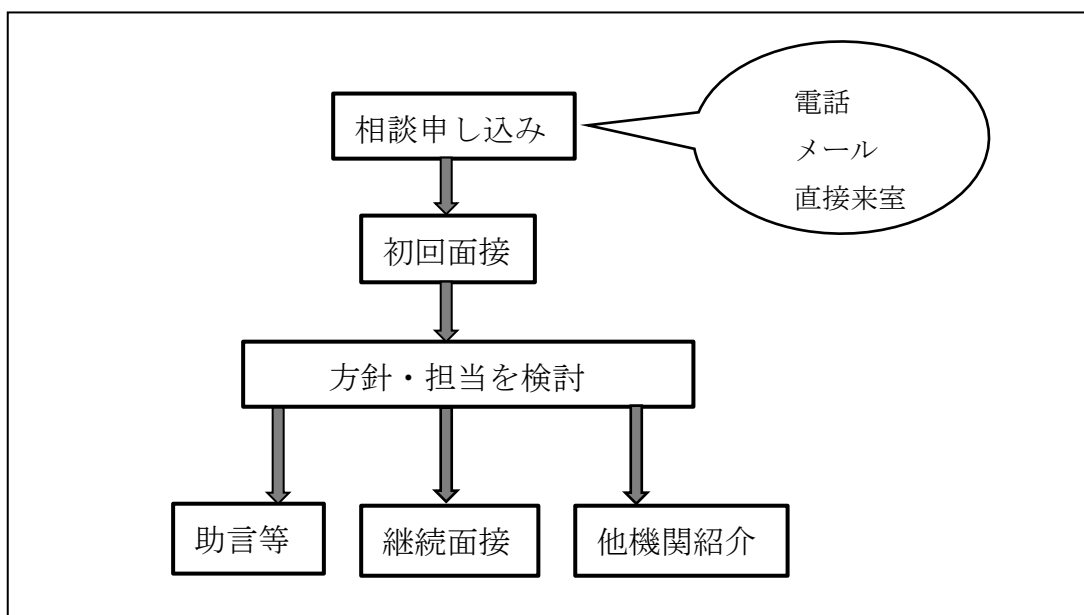
実習中は、慣れない環境と長時間の緊張にさらされる。また、大学内の授業時とは異なる生活習慣、緊張や勉強で睡眠時間が短くなる傾向にあり、実習グループを中心とした人間関係も影響し、心身ともにバランスを崩しやすい状態となることが予測される。実習前に心身に不健康状態があれば、それは悪化しやすくなると思われ、また、実習後に不健康状態となることも考えられる。そのため教員は、実習中および前後を通じて学生の実習状況や心身の状態を気にかけることとし、必要に応じ、臨地実習部会で対応したり、本学健康管理センターに常駐する臨床心理士への相談を促したりすることとする。

学生健康診断では、心理テスト・メンタルヘルスチェックを併せて実施し、大学側が学生の不健康状態を把握することができるようになっている。

また、学生は、キャンパス内に設置されている「よろず相談室」にて臨床心理士へ相談できる他、オフィスアワーを利用して教員に相談することもできる等、学生側からも相談できるような環境を整えている。

1) 健康管理センター

学生および職員が、学業あるいは業務を安心して行えるよう、心身の健康の保持増進を目的に支援を行っている。心身の健康や様々な悩みごと（対人関係、学業・仕事、性格等）について、常駐するカウンセラー（臨床心理士）および保健師が対応する。相談室で対応できない問題については、学内外のより適切な相談窓口を提案している。



2) 学生健康診断時のメンタルヘルスチェック内容

1年次：東大式エゴグラム、メンタルヘルスチェック(UPI,GHQ12)

2～4年次：メンタルヘルスチェック(UPI,GHQ12)

3) よろず相談室

キャンパス内には「よろず相談室」が設けられており、専門のカウンセラー（臨床心理士）が学生の相談に応じている。学業、対人関係、精神衛生上の問題など、学生生活を送るなかでの悩みや不安について気軽に相談できる。なお、プライバシーについては十分に配慮されている。

4) オフィスアワー

学生が教員に対し、学業に関することに留まらず、大学生活全般に関する質問・相談、あるいは指導を受けるために開かれた時間である。学生は、シラバスに記載されている教員ごとの設定時間に自由に面談することができる。

成人慢性・回復期

成人急性期

老年看護学

小児看護学

精神看護学

母性看護学

在宅看護学

《スケジュール(H32)》

学生グループ	期・月・週	3年次・後期										4年次・前期							
		(1月)		(2月)				(3月)				(5月)		(6月)					
		13~	20~	27~	3~	10~	17~	24~	2~	9~	16~	11~	18~	25~	1~				
看護師	N1 (6人)	附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞		附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		ゆうあい訪問 ＜秋山講師＞	川久保包括 ＜秋山講師＞	かわくぼ訪問 ＜大澤講師＞	花巻西包括 ＜大澤講師＞	虹ノ橋訪問 ＜野村教授/佐々木助手＞	松園包括 ＜野村教授/佐々木助手＞	附属病院 (西8階急性期病棟、東8階急性期病棟、東9階急性期病棟) ＜秋山准教授/武田助手、小松助教、佐藤助教＞				附属病院(精神科病棟)、もりおか心のクリニック ＜末安教授、三宅講師＞			
	N2 (6人)	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞		さんきょう訪問 ＜野村教授/佐々木助手＞	滝沢包括 ＜野村教授/佐々木助手＞	ありがとう訪問 ＜藤原助教＞	玉山包括 ＜藤原助教＞	康済会滝沢訪問 ＜松岡助教＞	イーハトーブ包括 ＜松岡助教＞	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				三田記念病院 ＜遠藤講師＞			
	N3 (6人)	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院(精神科病棟)、もりおか心のクリニック ＜末安教授、三宅講師＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		ゆうあい訪問 ＜秋山講師＞	川久保包括 ＜秋山講師＞	まごころ訪問 ＜大澤講師＞	東和包括 ＜大澤講師＞	メディケア訪問 ＜野村教授/佐々木助手＞	石鳥谷包括 ＜野村教授/佐々木助手＞
	N4 (6人)	盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞		村井医院 ＜遊田講師＞		ゆうあい訪問 ＜秋山講師＞	川久保包括 ＜秋山講師＞	かわくぼ訪問 ＜大澤講師＞	花巻中央包括 ＜大澤講師＞	盛岡訪問 ＜野村教授/佐々木助手＞	松園包括 ＜野村教授/佐々木助手＞	附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				附属病院 (東6階回復期病棟、東7階回復期病棟、東8階回復期病棟) ＜吉岡助教/吉田助手＞			
	N5 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院(精神科病棟)、もりおか心のクリニック ＜末安教授、三宅講師＞		さんきょう訪問 ＜野村教授/佐々木助手＞	滝沢包括 ＜野村教授/佐々木助手＞	ケアテック訪問 ＜藤原助教＞	玉山包括 ＜藤原助教＞	医師会訪問 ＜松岡助教＞	矢巾包括 ＜松岡助教＞	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				ゆうあいの里 ＜吉岡助教/吉田助手＞			
	N6 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟、西10階慢性期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				博愛荘 ＜吉岡助教/吉田助手＞					
	N7 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟、西10階慢性期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞				村井医院 ＜遊田講師＞					
	N8 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟、西10階慢性期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞				三田記念病院 ＜遠藤講師＞					
	N9 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟、西10階慢性期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞				村井医院 ＜遊田講師＞					
	N10 (6人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟、西10階慢性期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞				三田記念病院 ＜遠藤講師＞					
保健師	P1 (5人)	附属病院 (西8階急性期病棟、東8階急性期病棟、東9階急性期病棟、救急科病棟) ＜秋山准教授/武田助手、小松助教、佐藤助教＞		附属病院 (東6階回復期病棟、東7階回復期病棟) ＜吉岡助教＞		ゆうあいの里 ＜吉岡助教/吉田助手＞	博愛荘 ＜吉岡助教/吉田助手＞	附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞	村井医院 ＜遊田講師＞				
	P2 (5人)	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞		附属病院(精神科病棟)、もりおか心のクリニック ＜末安教授、三宅講師＞		附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞				村井医院 ＜遊田講師＞					
	P3 (5人)	盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞		三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				青山和歌荘 ＜相馬准教授＞					
	P4 (5人)	村井医院 ＜遊田講師＞		三田記念病院 ＜遠藤講師＞		附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				附属病院 (小児科病棟、NICU・GCU) ＜高橋教授/伊藤助手、最上講師＞				シェンハイム やはば ＜相馬准教授/吉田助手＞					
助産師	M1 (5人)	附属病院 (西8階回復期病棟、東9階回復期病棟、西6階回復期病棟) ＜三浦講師、横田助教、藤澤助教＞		附属病院 (東8階回復期病棟) ＜相馬准教授/吉田助手＞		シェンハイム やはば ＜相馬准教授/吉田助手＞	附属病院 (産科病棟、産科外来) ＜蛸崎教授/山本助手、高橋助教＞				附属病院(精神科病棟)、もりおか心のクリニック ＜末安教授、三宅講師＞		ありがとう訪問 ＜藤原助教＞	磐石包括 ＜藤原助教＞					
	M2 (5人)	三田記念病院 ＜遠藤講師＞		ケアテック訪問 ＜藤原助教＞		玉山包括 ＜藤原助教＞	康済会滝沢訪問 ＜松岡助教＞				滝沢包括 ＜松岡助教＞				医師会訪問 ＜松岡助教＞	みたけ包括 ＜松岡助教＞			

計90名

訪問＝訪問看護ステーション
包括＝地域包括支援センター

臨地実習指導計画表（看護学/基礎Ⅰ・Ⅱ、統合）

基礎看護学実習Ⅰ

学生No	＜1年次・10月＞	
	第1週	第2週
1	附属病院	悠和荘
2	(中病棟6階)	< 小松助教 >
3	< 三浦教授 >	銀楊
4		< 小松助教 >
5	附属病院	浅岸和敬荘
6	(中病棟9階)	< 小松助教 >
7	< 三浦教授 >	第二松園ハイツ
8		< 佐藤助教 >
9	附属病院	さくらぎの里
10	(中病棟4階)	< 佐藤助教 >
11	< 秋山准教授 >	秀峰苑
12		< 佐藤助教 >
13	附属病院	ヴィラ加賀野
14	(西病棟4階)	< 蛸崎教授/山本助手 >
15	< 秋山准教授 >	
16	附属病院	山岸和敬荘
17	(東病棟9階)	< 蛸崎教授/山本助手 >
18	< 野里助教 >	
19		希望の里
20		< 蛸崎教授/山本助手 >
21	附属病院	アルテンハイム青山
22	(中病棟8階)	< 遠藤講師 >
23	< 野里助教 >	青山和敬荘
24		< 遠藤講師 >
25	附属病院	博愛荘
26	(中病棟7階)	< 高橋教授/吉田助手 >
27	< 小坂助教 >	圭友
28		< 高橋教授/吉田助手 >
29	附属循環器	県立療育センター
30	センター	< 高橋教授/吉田助手 >
31	< 小坂助教 >	カーサ南盛岡
32		< 高橋教授/吉田助手 >
33		志和荘
34	盛岡友愛病院	< 遊田講師 >
35	< 柏木講師 >	ゆうあいの里
36	附属花巻温泉病院	< 遊田講師 >
37	< 柏木講師 >	おでんせ本宮
38	盛岡市立病院	< 遊田講師 >
39	< 柏木講師 >	ハートフルもりおか
40	松園第一病院	< 秋山講師 >
41	< 小林助教 >	シェーンハイムやはば
42	栃内第二病院	< 秋山講師 >
43	< 小林助教 >	康楽苑
44	いわてリハビリ	< 秋山講師 >
45	テーションセンター	
46	< 小林助教 >	附属病院
47	サンシャイン	(中病棟6階)
48	< 小松助教 >	< 三浦教授 >
49		附属病院
50	サンホーム	(中病棟9階)
51	< 小松助教 >	< 三浦教授 >
52	第二松園ハイツ	
53	< 佐藤助教 >	附属病院
54	さくらぎの里	(中病棟4階)
55	< 佐藤助教 >	< 秋山准教授 >
56	秀峰苑	
57	< 佐藤助教 >	附属病院
58	ヴィラ加賀野	(西病棟4階)
59	< 蛸崎教授/山本助手 >	< 秋山准教授 >
60		附属病院
61	山岸和敬荘	(東病棟9階)
62	< 蛸崎教授/山本助手 >	< 野里助教 >
63		希望の里
64	< 蛸崎教授/山本助手 >	
65	アルテンハイム青山	附属病院
66	< 遠藤講師 >	(中病棟8階)
67		< 野里助教 >
68	青山和敬荘	
69	< 遠藤講師 >	附属病院
70		(中病棟7階)
71	博愛荘	< 小坂助教 >
72	< 高橋教授/吉田助手 >	
73	圭友	
74	< 高橋教授/吉田助手 >	附属循環器
75	県立療育センター	センター
76	< 高橋教授/吉田助手 >	< 小坂助教 >
77	カーサ南盛岡	
78	< 高橋教授/吉田助手 >	盛岡友愛病院
79	志和荘	< 柏木講師 >
80	< 遊田講師 >	附属花巻温泉病院
81	ゆうあいの里	< 柏木講師 >
82	< 遊田講師 >	盛岡市立病院
83	おでんせ本宮	< 柏木講師 >
84	< 遊田講師 >	松園第一病院
85	ハートフルもりおか	< 小林助教 >
86	< 秋山講師 >	栃内第二病院
87	シェーンハイムやはば	< 小林助教 >
88	< 秋山講師 >	いわてリハビリ
89	康楽苑	テーションセンター
90	< 秋山講師 >	< 小林助教 >

計90名

基礎看護学実習Ⅱ

学生グループ	＜2年次・9月＞	
	第1週	第2週
N1 (4人)	附属病院 (集中治療部) < 小林助教 >	
N2 (4人)	附属病院 (東病棟5階) < 柏木講師 >	
N3 (4人)	附属病院 (東病棟6階) < 小松助教 >	
N4 (4人)	附属病院 (中病棟4階) < 藤澤助教 >	
N5 (4人)	附属病院 (中病棟4階) < 秋山准教授/武田助手 >	
N6 (4人)	附属病院 (中病棟8階) < 三浦教授 >	
N7 (4人)	附属病院 (中病棟8階) < 三浦講師 >	
N8 (4人)	附属病院 (西病棟4階) < 横田助教 >	
N9 (4人)	附属病院 (西病棟4階) < 佐藤助教 >	
N10 (4人)	附属病院 (西病棟6階A) < 小坂助教 >	
N11 (5人)	附属循環器センター < 野里助教 >	
N12 (4人)		附属病院 (集中治療部) < 小林助教 >
N13 (4人)		附属病院 (東病棟5階) < 柏木講師 >
N14 (4人)		附属病院 (東病棟6階) < 小松助教 >
N15 (4人)		附属病院 (中病棟4階) < 藤澤助教 >
N16 (4人)		附属病院 (中病棟4階) < 秋山准教授/武田助手 >
N17 (4人)		附属病院 (中病棟8階) < 三浦教授 >
N18 (4人)		附属病院 (中病棟8階) < 三浦講師 >
N19 (4人)		附属病院 (西病棟4階) < 横田助教 >
N20 (4人)		附属病院 (西病棟4階) < 佐藤助教 >
N21 (4人)		附属病院 (西病棟6階A) < 小坂助教 >
N22 (5人)		附属循環器センター < 野里助教 >

計90名

統合看護実習

割当人数	＜4年次・9月＞	
	第3週	第4週
(4人)	附属病院 (西9階回復期病棟) < 野村教授/佐々木助手 >	附属病院 (西9階急性期病棟) < 遊田講師 >
(3人)	附属病院 (東9階回復期病棟) < 三浦講師 >	附属病院 (東9階急性期病棟) < 嶋森教授、佐藤助教 >
(4人)	附属病院 (西8階回復期病棟) < 秋山講師、藤原助教 >	附属病院 (西8階急性期病棟) < 小松助教 >
(6人)	附属病院 (東8階回復期病棟) < 大澤講師、松岡助教 >	附属病院 (東8階急性期病棟) < 秋山准教授/武田助手 >
(4人)	附属病院 (東7階回復期病棟) < 吉岡助教 >	附属病院 (東6階回復期病棟) < 三浦教授、柏木講師 >
(5人)	附属病院 (東6階回復期病棟) < 相馬准教授/吉田助手 >	附属病院 (小児科病棟) < 高橋教授/伊藤助手 >
(5人)	附属病院 (東6階急性期病棟) < 三浦教授、柏木講師 >	附属病院 (精神科病棟) < 末安教授、三宅講師 >
(5人)		附属病院 (児童・思春期病棟) < 遠藤講師 >
(3人)		附属病院 (緩和ケア病棟) < 横田助教 >
(3人)		附属病院 (GICU) < 小林助教 >
(3人)		附属病院 (循環器ICU) < 野里助教 >
(3人)		附属病院 (HCU) < 秋山准教授/武田助手 >
(3人)		附属病院 (救急科病棟) < 小坂助教 >
(2人)		附属病院 (救急科EHCU) < 嶋森教授、佐藤助教 >
(3人)		附属病院 (血液内科病棟) < 藤澤助教 >
(2人)		附属病院 (血液内科無菌室) < 藤澤助教 >
(3人)		附属病院 (NICU) < 最上講師 >
(2人)		附属病院 (GCU) < 最上講師 >
(3人)		附属病院 (MFICU) < 蛸崎教授/山本助手 >
(2人)		附属病院 (産科病棟) < 高橋助教 >
(2人)		附属病院 (病児室) < 西里講師 >

計95名

臨地実習指導計画表（公衆衛生学）

《スケジュール（H32）》

期・月・日		4年後期																
		9月																
学生グループ		8月	31	1	2	3	4	7	8	9	10	11	14	15	16	17	18	
P1	(5人)	盛岡市保健所 < 松岡助教 >																
		滝沢市役所 < 松岡助教 >																
		雫石町役場 < 大澤講師 >																
		紫波町役場 < 大澤講師 >																
		矢巾町役場 < 野村教授/佐々木助手 >																
P2	(5人)	岩手県奥州保健所 < 藤原助教 >	岩手大学保健管理センター < 藤原助教 >		岩手 中・高校 < 藤原助教 >													
		岩手県一関保健所 < 藤原助教 >	岩手大学保健管理センター < 藤原助教 >		岩手 中・高校 < 藤原助教 >													
		岩手県中部保健所 < 秋山講師 >	岩手大学保健管理センター < 藤原助教 >		岩手 中・高校 < 秋山講師 >													
		岩手県中央保健所 < 秋山講師 >	岩手大学保健管理センター < 藤原助教 >		岩手 中・高校 < 秋山講師 >													
		岩手県二戸保健所 < 野村教授/佐々木助手 >	岩手大学保健管理センター < 藤原助教 >		岩手 中・高校 < 秋山講師 >													
		平泉町役場 < 藤原助教 >	奥州市役所 < 藤原助教 >															
		山田町役場 < 秋山講師 >																
		釜石市役所 < 秋山講師 >																
		遠野市役所 < 野村教授/佐々木助手 >																

計20名

臨地実習指導計画表（助産学）

助産学実習 I

助産学実習 II

《スケジュール (H32)》 期・月・日		4年後期													
		8月			9月			10月			11月			12月	
学生グループ		31~	7~	14~	19~	26~	2~	9~	30~	7~					
M1	(2人)	盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞					とも子助産院 ＜高橋助教＞	岩手県助産師会 ＜遊田講師＞	滝沢市役所 ＜西里講師＞	盛岡赤十字病院 ＜西里講師＞					
M2	(2人)	村井医院 ＜遊田講師＞					滝沢市役所 ＜西里講師＞	とも子助産院 ＜高橋助教＞	岩手県助産師会 ＜遊田講師＞	村井医院 ＜遊田講師＞					
M3	(2人)	みうら産婦人科 ＜高橋助教＞					滝沢市役所 ＜西里講師＞	とも子助産院 ＜高橋助教＞	岩手県助産師会 ＜遊田講師＞	みうら産婦人科 ＜高橋助教＞					
M4	(2人)	黒川産婦人科 ＜蛸崎教授/山本助手＞					岩手県助産師会 ＜遊田講師＞	盛岡市保健所 ＜西里講師＞	とも子助産院 ＜高橋助教＞	黒川産婦人科 ＜蛸崎教授/山本助手＞					
M5	(2人)	西島産婦人科 ＜蛸崎教授/山本助手＞					岩手県助産師会 ＜遊田講師＞	盛岡市保健所 ＜西里講師＞	とも子助産院 ＜高橋助教＞	西島産婦人科 ＜蛸崎教授/山本助手＞					
												計10名			

区分	授業科目	配当年次	単位数		既修認定単位
			必修	選択	
関連科目	多職種連携のためのアカデミックリテラシー	1通	2		2
	チーム医療リテラシー	3前	1		
	4学部合同セミナー	4前	1		
	小計				2
教養教育科目群	医療における社会・行動科学	1前	1		
	基礎自然科学	1前	1		
	情報科学	1前	2		
	健康運動科学	1前	2		
	社会福祉	1前	1		
	心理学	1前	1		1
	医療面接の基礎	1後	1		
	生命倫理学	1後	1		1
	English Speaking & Listening	1後	1		1
	English Reading & Writing	1通	3		3
	医療英語	2前	1		
	ベーシック生物	1前		1	
	スタンダード生物	1前		1	
	アドバンスト生物	1前		1	
	自然・文化人類学	1前		1	
	ベーシック化学	1前		1	
	ベーシック物理	1前		1	
	解析学入門	1前		1	
	医療とスポーツ	1前		1	
	文学の世界	1前		1	
	道徳のしくみ	1前		1	
	ベーシック数学	1前		1	
	アドバンスト化学	1前		1	
	医療とコミュニケーション	1前		1	
	実践英語	1前		1	
	医療と福祉	1前		1	
	科学英語	1後		1	
	英語学	1後		1	
	医療と物語	1後		1	
	人間関係論	1後		1	
パーソナリティ心理学	1後		1		
哲学の世界	1後		1		
医療と法律	1後		1		
小計					6
看護専門基礎科目	栄養学	1後	1		1
	生化学	1後	2		2
	感染免疫学	1後	2		2
	基礎解剖学	1通	2		2
	基礎生理学	1通	2		2
	病理学概論	1後	1		1
	薬理学	2前	2		2
	臨床心理学	2前	1		
	疾病論Ⅰ	2前	2		2
	疾病論Ⅱ	2前	2		2
	疾病論Ⅲ	2後	2		
	疾病論Ⅳ	2後	2		
	医学・医療入門	1前	1		
	公衆衛生学・疫学	3前	2		
保健統計学	3前	2			
小計					14

区分	授業科目	配当年次	単位数		既修認定単位	
			必修	選択		
基礎看護学	看護学概論	1前	2		2	
	看護倫理学	3前	1			
	基礎看護学Ⅰ	1前	1		1	
	基礎看護学Ⅱ	1後	1		1	
	基礎看護学Ⅲ	1後	1		1	
	基礎看護学Ⅳ	1後	2		2	
	基礎看護学Ⅴ	2前	2		2	
	成人看護学概論	2前	1		1	
	成人看護学方法論Ⅰ	2前	2		2	
	成人看護学方法論Ⅱ	2前	2		2	
成人看護学	成人看護学演習Ⅰ	2前	1		1	
	成人看護学演習Ⅱ	3前	1		1	
	老年看護学概論	2前	1		1	
老年看護学	老年看護学方法論	2後	2		2	
	老年看護学演習	3前	1		1	
	小児看護学概論	2前	1		1	
小児看護学	小児看護学方法論	2後	2		2	
	小児看護学演習	3前	1		1	
	母性看護学概論	2前	1		1	
母性看護学	母性看護学方法論	2後	2		2	
	母性看護学演習	3前	1		1	
	精神看護学概論	2前	1		1	
精神看護学	精神看護学方法論	2後	2		2	
	精神看護学演習	3前	1		1	
	在宅看護学Ⅰ	1前	1			
在宅看護学	在宅看護学Ⅱ	3前	2			
	在宅看護学方法論	3前	1			
	在宅看護学展開論	3前	1			
	在宅看護学概論	2前	1		1	
	在宅看護学方法論	2後	2		2	
在宅看護学演習	3前	1		1		
看護の統合と実践	災害ケア論	1前	1			
	国際看護学	2前	1			
	看護研究入門	2前	1			
	医療安全論	2後	1			
	緩和ケア論	2後	1			
	看護政策論	4前	1			
	看護管理学	4前	1			
	看護研究	4前	1			
	基礎看護学実習Ⅰ	1後	2		2	
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	1		1	
臨床実習	成人看護学慢性期・回復期実習	3後	3		3	
	成人看護学急性期実習	3後	3		3	
	老年看護学実習	3後～4前	4		4	
	小児看護学実習	3後～4前	2		2	
	母性看護学実習	3後～4前	2		2	
	精神看護学実習	3後～4前	2		2	
	在宅看護学実習	3後～4前	2		2	
	統合看護実習	4後	2			
	小計					57
	発展科目	医療情報論	3前・4前		1	
先端医療論		3前・4前		1		
災害医療論		3前・4前		1		
家族ケア論		4前		1		
看護教育論		4前		1		
メンタルヘルスケア論		4前		1		
小計					0	
学公衆衛生看護	保健医療福祉行政論	3前		1		
	公衆衛生看護方法論	3後		2		
	公衆衛生看護展開論	3後		2		
	公衆衛生看護管理論Ⅰ	4前		2		
	公衆衛生看護管理論Ⅱ	4前		1		
	公衆衛生看護学実習	4後		3		
	日本国憲法	2後		2		
小計					0	
助産看護学関連科目群	助産学概論	3前		2		
	助産診断技術学Ⅰ	3後		1		
	助産診断技術学Ⅱ	3後		2		
	助産診断技術学Ⅲ	3後		1		
	助産診断技術学Ⅳ	4前		2		
	助産診断技術学Ⅴ	4後		2		
	地域母子保健	4後		1		
	助産管理学	4後		1		
	助産学実習Ⅰ	4後		2		
	助産学実習Ⅱ	4後		8		
小計					0	
科自由	看護研究実践演習	4後		1		
	小計				0	
既修得単位認定合計					79	

編入学生既修得単位読替表（学士および保健師国家試験受験資格を取得する場合）

区分	授業科目	配当 年次	単位数		既修認定 単位
			必修	選択	
教養教育科目群	多職種連携のためのアカデミックリテラシー	1通	2		2
	チーム医療リテラシー	3前	1		
	4学部合同セミナー	4前	1		
	小計				2
	医療における社会・行動科学	1前	1		
	基礎自然科学	1前	1		
	情報科学	1前	2		
	健康運動科学	1前	2		
	社会福祉	1前	1		
	心理学	1前	1		1
	医療面接の基礎	1後	1		
	生命倫理学	1後	1		1
	English Speaking & Listening	1後	1		1
	English Reading & Writing	1通	3		3
	医療英語	2前	1		
	ベーシック生物	1前		1	
	スタンダード生物	1前		1	
	アドバンスト生物	1前		1	
	自然・文化人類学	1前		1	
	ベーシック化学	1前		1	
ベーシック物理	1前		1		
解析学入門	1前		1		
医療とスポーツ	1前		1		
文学の世界	1前		1		
道德のしくみ	1前		1		
ベーシック数学	1前		1		
アドバンスト化学	1前		1		
医療とコミュニケーション	1前		1		
実践英語	1前		1		
医療と福祉	1前		1		
科学英語	1後		1		
英語学	1後		1		
医療と物語	1後		1		
人間関係論	1後		1		
パーソナリティ心理学	1後		1		
哲学の世界	1後		1		
医療と法律	1後		1		
小計				6	
看護専門基礎科目群	栄養学	1後	1		1
	生化学	1後	2		2
	感染免疫学	1後	2		2
	基礎解剖学	1通	2		2
	基礎生理学	1通	2		2
	病理学概論	1後	1		1
	薬理学	2前	2		2
	臨床心理学	2前	1		
	疾病論Ⅰ	2前	2		2
	疾病論Ⅱ	2前	2		2
	疾病論Ⅲ	2後	2		
	疾病論Ⅳ	2後	2		
	医学・医療入門	1前	1		
	公衆衛生学・疫学	3前	2		
保健統計学	3前	2			
小計				14	

区分	授業科目	配当 年次	単位数		既修認定 単位
			必修	選択	
看護専門科目群	看護学概論	1前	2		2
	看護倫理学	3前	1		
	基礎看護学Ⅰ	1前	1		1
	基礎看護学Ⅱ	1後	1		1
	基礎看護学Ⅲ	1後	1		1
	基礎看護学Ⅳ	1後	2		2
	基礎看護学Ⅴ	2前	2		2
	成人看護学概論	2前	1		1
	成人看護学方法論Ⅰ	2前	2		2
	成人看護学方法論Ⅱ	2前	2		2
	成人看護学演習Ⅰ	2前	1		1
	成人看護学演習Ⅱ	3前	1		1
	老年看護学概論	2前	1		1
	老年看護学方法論	2後	2		2
	老年看護学演習	3前	1		1
	小児看護学概論	2前	1		1
	小児看護学方法論	2後	2		2
	小児看護学演習	3前	1		1
	母性看護学概論	2前	1		1
	母性看護学方法論	2後	2		2
母性看護学演習	3前	1		1	
精神看護学概論	2前	1		1	
精神看護学方法論	2後	2		2	
精神看護学演習	3前	1		1	
在宅看護学Ⅰ	1前	1			
在宅看護学Ⅱ	3前	2			
在宅看護学方法論	3前	1			
在宅看護学展開論	3前	1			
在宅看護学概論	2前	1		1	
在宅看護学方法論	2後	2		2	
在宅看護学演習	3前	1		1	
災害ケア論	1前	1			
国際看護学	2前	1			
看護研究入門	2前	1			
医療安全論	2後	1			
緩和ケア論	2後	1			
看護政策論	4前	1			
看護管理学	4前	1			
看護研究	4前	1			
基礎看護学実習Ⅰ	1後	2		2	
基礎看護学実習Ⅱ	2後	1		1	
成人看護学慢性期・回復期実習	3後	3		3	
成人看護学急性期実習	3後	3		3	
老年看護学実習	3後～4前	4		4	
小児看護学実習	3後～4前	2		2	
母性看護学実習	3後～4前	2		2	
精神看護学実習	3後～4前	2		2	
在宅看護学実習	3後～4前	2		2	
統合看護実習	4後	2			
小計				57	
発展科目	医療情報論	3前・4前	1		
	先端医療論	3前・4前	1		
	災害医療論	3前・4前	1		
	家族ケア論	4前	1		
	看護教育論	4前	1		
	メンタルヘルスケア論	4前	1		
小計				0	
学公衆衛生看護	保健医療福祉行政論	3前	1		
	公衆衛生看護方法論	3後	2		
	公衆衛生看護展開論	3後	2		
	公衆衛生看護管理論Ⅰ	4前	2		
	公衆衛生看護管理論Ⅱ	4前	1		
	公衆衛生看護学実習	4後	3		
	日本国憲法	2後	2		
小計				0	
助産看護学関連科目群	助産学概論	3前	2		
	助産診断技術学Ⅰ	3後	1		
	助産診断技術学Ⅱ	3後	2		
	助産診断技術学Ⅲ	3後	1		
	助産診断技術学Ⅳ	4前	2		
	助産診断技術学Ⅴ	4後	2		
	地域母子保健	4後	1		
	助産管理学	4後	1		
	助産学実習Ⅰ	4後	2		
	助産学実習Ⅱ	4後	8		
小計				0	
科自由	看護研究実践演習	4後	1		
	小計				0
既修得単位認定合計					79

編入学生既修得単位読替表（学士および助産師国家試験受験資格を取得する場合）

区分	授業科目	配当 年次	単位数		既修認定 単位
			必修	選択	
関連科目	多職種連携のためのアカデミックリテラシー	1通	2		2
	チーム医療リテラシー	3前	1		
	4学部合同セミナー	4前	1		
	小計				2
教養教育科目群	医療における社会・行動科学	1前	1		
	基礎自然科学	1前	1		
	情報科学	1前	2		
	健康運動科学	1前	2		
	社会福祉	1前	1		
	心理学	1前	1		1
	医療面接の基礎	1後	1		
	生命倫理学	1後	1		1
	English Speaking & Listening	1後	1		1
	English Reading & Writing	1通	3		3
	医療英語	2前	1		
	ベーシック生物	1前		1	
	スタンダード生物	1前		1	
	アドバンスト生物	1前		1	
	自然・文化人類学	1前		1	
	ベーシック化学	1前		1	
	ベーシック物理	1前		1	
	解析学入門	1前		1	
	医療とスポーツ	1前		1	
	文学の世界	1前		1	
	道徳のしくみ	1前		1	
	ベーシック数学	1前		1	
	アドバンスト化学	1前		1	
	医療とコミュニケーション	1前		1	
	実践英語	1前		1	
	医療と福祉	1前		1	
	科学英語	1後		1	
	英語学	1後		1	
	医療と物語	1後		1	
	人間関係論	1後		1	
パーソナリティ心理学	1後		1		
哲学の世界	1後		1		
医療と法律	1後		1		
	小計				6
看護専門基礎科目	栄養学	1後	1		1
	生化学	1後	2		2
	感染免疫学	1後	2		
	基礎解剖学	1通	2		2
	基礎生理学	1通	2		2
	病理学概論	1後	1		1
	薬理学	2前	2		2
	臨床心理学	2前	1		
	疾病論Ⅰ	2前	2		2
	疾病論Ⅱ	2前	2		2
	疾病論Ⅲ	2後	2		
	疾病論Ⅳ	2後	2		
	医学・医療入門	1前	1		
	公衆衛生学・疫学	3前	2		
保健統計学	3前	2			
	小計				14

区分	授業科目	配当 年次	単位数		既修認定 単位	
			必修	選択		
基礎看護学	看護学概論	1前	2		2	
	看護倫理学	3前	1			
	基礎看護学Ⅰ	1前	1		1	
	基礎看護学Ⅱ	1後	1		1	
	基礎看護学Ⅲ	1後	1		1	
	基礎看護学Ⅳ	1後	2		2	
	基礎看護学Ⅴ	2前	2		2	
	成人看護学概論	2前	1		1	
	成人看護学方法論Ⅰ	2前	2		2	
	成人看護学方法論Ⅱ	2前	2		2	
成人看護学	成人看護学演習Ⅰ	2前	1		1	
	成人看護学演習Ⅱ	3前	1		1	
	老年看護学概論	2前	1		1	
老年看護学	老年看護学方法論	2後	2		2	
	老年看護学演習	3前	1		1	
	小児看護学概論	2前	1		1	
小児看護学	小児看護学方法論	2後	2		2	
	小児看護学演習	3前	1		1	
	母性看護学概論	2前	1		1	
母性看護学	母性看護学方法論	2後	2		2	
	母性看護学演習	3前	1		1	
	精神看護学概論	2前	1		1	
精神看護学	精神看護学方法論	2後	2		2	
	精神看護学演習	3前	1		1	
	地域看護学Ⅰ	1前	1			
在宅看護学	地域看護学Ⅱ	3前	2			
	地域看護学方法論	3前	1			
	地域看護学展開論	3前	1			
	在宅看護学概論	2前	1		1	
	在宅看護学方法論	2後	2		2	
在宅看護学演習	3前	1		1		
看護の統合と実践	災害ケア論	1前	1			
	国際看護学	2前	1			
	看護研究入門	2前	1			
	医療安全論	2後	1			
	緩和ケア論	2後	1			
	看護政策論	4前	1			
	看護管理学	4前	1			
	看護研究	4前	1			
	基礎看護学実習Ⅰ	1後	2		2	
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	1		1	
臨床実習	成人看護学慢性期・回復期実習	3後	3		3	
	成人看護学急性期実習	3後	3		3	
	老年看護学実習	3後～4前	4		4	
	小児看護学実習	3後～4前	2		2	
	母性看護学実習	3後～4前	2		2	
	精神看護学実習	3後～4前	2		2	
	在宅看護学実習	3後～4前	2		2	
	統合看護実習	4後	2			
		小計				57
	発展科目	医療情報論	3前・4前		1	
先端医療論		3前・4前		1		
災害医療論		3前・4前		1		
家族ケア論		4前		1		
看護教育論		4前		1		
メンタルヘルスケア論		4前		1		
	小計				0	
学公衆衛生看護	保健医療福祉行政論	3前		1		
	公衆衛生看護方法論	3後		2		
	公衆衛生看護展開論	3後		2		
	公衆衛生看護管理論Ⅰ	4前		2		
	公衆衛生看護管理論Ⅱ	4前		1		
	公衆衛生看護学実習	4後		3		
	日本国憲法	2後		2		
	小計				0	
助産看護学関連科目群	助産学概論	3前	2			
	助産診断技術学Ⅰ	3後	1			
	助産診断技術学Ⅱ	3後	2			
	助産診断技術学Ⅲ	3後	1			
	助産診断技術学Ⅳ	4前	2			
	助産診断技術学Ⅴ	4後	2			
	地域母子保健	4後	1			
	助産管理学	4後	1			
	助産学実習Ⅰ	4後	2			
	助産学実習Ⅱ	4後	8			
	小計				0	
科自由	看護研究実践演習	4後		1		
	小計				0	
	既修得単位認定合計				79	

編入学生履修モデル (学士および保健師国家試験受験資格を取得する場合)

	第3学年			第4学年			合計 (単位数)		
	前期		単位	前期		単位			
	科目名	科目名		科目名	科目名				
教養教育科目群 教養教育科目 専門科目群	必修	チーム医療リテラシー	1		4学部合同セミナー	1	2		
	必修	●医療における社会・行動科学	1	●医療面接の基礎	1	★医療英語	1	9	
		●基礎自然科学	1						
		●情報科学	2						
		●健康運動科学	2						
		●社会福祉	1						
		●ベーシック生物	1						
		●スタンダード生物	1						
		●アドバンスト生物	1						
		●自然・文化人類学	1						
		●ベーシック化学	1						
	選択	●ベーシック物理	1					1	
		●解析学入門	1						
		●医療とスポーツ	1						
		●文学の世界	1						
●道徳のしくみ		1							
●ベーシック数学		1							
●アドバンスト化学		1							
●医療とコミュニケーション		1							
●実践英語		1							
●医療と福祉		1							
看護専門科目群 看護専門基礎科目 在宅看護学 看護の統合と実践 臨地実習 発展科目	必修	●医学・医療入門	1		★臨床心理学	1	12		
	●公衆衛生学・疫学	2							
	●保健統計学	2							
	●看護倫理学	1							
	●地域看護学Ⅰ	1							
	●地域看護学Ⅱ	2							
	●地域看護学方法論	1							
	●地域看護学展開論	1							
	●災害ケア論	1	★緩和ケア論	1	★国際看護学	1		16	
	★看護研究入門	1	★医療安全論	1	看護政策論	1			
					看護管理学	1			
					看護研究	1			
					統合看護実習	2			
	発展科目	医療情報論	1						1
		先端医療論	1						
災害医療論		1							
					家族ケア論	1			
					看護教育学論	1			
公衆衛生看護学関連科目群 小計(単位数) 合計(単位数)	保健医療福祉行政論	1			メンタルヘルスケア論	1	13		
					公衆衛生看護管理論Ⅰ	2			
					公衆衛生看護管理論Ⅱ	1			
					公衆衛生看護学実習	3			
小計(単位数)		26	16	11	5	58			
合計(単位数)		必修科目：52単位 選択科目：6単位 既修認定単位：79単位				137			

● 第1学年開講科目

★ 第2学年開講科目

編入学生履修モデル (学士および助産師国家試験受験資格を取得する場合)

	第3学年			第4学年			合計 (単位数)
	前期		単位	前期		単位	
	科目名	科目名		科目名	科目名		
教養教育科目群	必修	チーム医療リテラシー	1	4学部合同セミナー	1	2	
	必修	●医療における社会・行動科学	1	●医療面接の基礎	1	9	
		●基礎自然科学	1				
		●情報科学	2				
		●健康運動科学	2				
		●社会福祉	1				
		●ベーシック生物	1			1	
		●スタンダード生物	1			※4科目から 1科目選択	
		●アドバンスト生物	1			1	
		●自然・文化人類学	1			※6科目から 1科目選択	
教養教育科目	選択	●ベーシック化学	1			1	
	●ベーシック物理	1				1	
	●解析学入門	1				1	
	●医療とスポーツ	1				1	
	●文学の世界	1				1	
	●道徳のしくみ	1				1	
	●ベーシック数学	1				1	
	●アドバンスト化学	1				1	
	●医療とコミュニケーション	1				1	
	●実践英語	1				1	
●医療と福祉	1				1		
専門科目群	必修	●医学・医療入門	1	●臨床心理学	1	12	
	●公衆衛生学・疫学	2				2	
	●保健統計学	2				2	
	●看護倫理学	1				1	
	●地域看護学Ⅰ	1				1	
	●地域看護学Ⅱ	2				2	
	●地域看護学方法論	1				1	
	●地域看護学展開論	1				1	
	●災害ケア論	1	★緩和ケア論	1	★国際看護学	1	16
	★看護研究入門	1	★医療安全論	1	看護政策論	1	1
発展科目	選択	医療情報論	1			1	
	先端医療論	1				1	
	災害医療論	1				1	
	助産学概論	2	助産学概論	2	助産学実習Ⅰ	2	22
			助産学実習Ⅱ	2	助産学実習Ⅱ	2	2
			助産学実習Ⅲ	1	助産学実習Ⅲ	1	1
			助産学実習Ⅳ	1	助産学実習Ⅳ	1	1
			助産学実習Ⅴ	1	助産学実習Ⅴ	1	1
			助産学実習Ⅵ	1	助産学実習Ⅵ	1	1
			助産学実習Ⅶ	1	助産学実習Ⅶ	1	1
小計(単位数)		27	14	10	16	67	
合計(単位数)			61	6	79	146	

● 第1学年開講科目
★ 第2学年開講科目